

先生のための 「夏休み経済教室」

対面 +
オンライン視聴
開催！
参加費無料

2026 東京会場

対面は先着 (各日)
150 名

先生のための「夏休み経済教室」は、おかげさまで19年目を迎えました。

本年は、これまでの中学向け・高校向けという枠組みを外し、より広い視点で経済教育を捉え直します。

第1日目は、第一線の研究者による講演から、激変する世界の様相と経済教育の「核」となる知見を学びます。

第2日目は、「新しい経済教育の提案」をもとに、これからの経済教育の進め方について実践的な議論を深めます。今回は、会場参加者全員で語り合う「みんなで話そう」の時間も設けました。一方的な聴講に留まらず、日々の授業の悩みを共有し、共に学びを深める2日間したいと思います。

日時 2026年 8月18日 (火)
19日 (水)

時間 9:30~16:00

場所 慶應義塾大学三田キャンパス
北館ホール
+オンライン同時配信 (Zoom)

●セミナー主催

経済教育ネットワーク、株式会社東京証券取引所・株式会社大阪取引所 (日本取引所グループ)、慶應義塾大学商学部



●後援

文部科学省、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、全国公民科・社会科教育研究会、全国中学校社会科教育研究会、東京都公民科・社会科教育研究会、東京都高等学校「倫理」「公共」研究会、東京都中学校社会科教育研究会、J-FLEC(金融経済教育推進機構) (以上申請中)

プログラム

*やむを得ず、講師および内容等が変更となる場合があります。また、どちらか1日でも、両日でも参加できます。

8月18日 (火) モデレーター：埴 枝里子 (東京都立農業高等学校 指導教諭)

エコノミストの先生方を中心とした講演

9:30~9:40	挨拶
9:40~10:50	「BASIC 株式会社と証券市場の関わり」 齋藤 史貴 (東証 金融リテラシーサポート部 課長)
11:00~12:10	「AI時代を生きる中高生を育てる 先生方に伝えたいこと」 安藤 至大 (日本大学経済学部教授)
12:10~13:20	昼食
13:20~14:30	「現在の国際政治、経済の情勢を 中高生にどう教えるか」 鈴木 一人 (東京大学公共政策大学院教授・国際文化会館 地経学研究所長)
14:40~15:50	「<多元的思考>で激動の世界と AI時代を生き抜く」 渡邊雅子 (名古屋大学 名誉教授)
15:50~16:00	まとめ

8月19日 (水) モデレーター：新井 明 (筑波大学附属中学校 非常勤講師)

経済教育の見直し (授業実践報告など)

9:30~9:40	挨拶
9:40~10:40	シン経済教育の提案 篠原 総一 (経済教育ネットワーク理事長) 佐藤 英司 (福島大学人文社会学群経済経営学類経済学コース准教授)
10:50~12:10	提案を受けてのパネルディスカッション 篠原 総一 佐藤 英司 栗原 久 (実践女子大学 研究推進機構 研究員) 河原 和之 (前立命館大学等 非常勤講師) 金子 幹夫 (明治大学 特任教授)
12:10~13:20	昼食
13:20~14:20	提案を受けての実践発表と質疑 杉浦 光紀 (東京都立新宿山吹高等学校主任教諭) 市川 慶太 (埼玉県さいたま市立白幡中学校教諭)
14:30~15:50	会場参加者全員による 『みんなで話そう』 これからの経済学習の進め方について ディスカッションしましょう。
15:50~16:00	まとめ

講師紹介

安藤 至大

日本大学
経済学部 教授



法政大学経済学部卒業。東京大学博士（経済学）。政策研究大学院大学などを経て、2018年より現職。

主な著作：『ミクロ経済学の第一歩 [新版]』（有斐閣）、『経済学部教授とキャリアコンサルが教える就活最強の教科書』（共著・日本経済新聞出版）

鈴木 一人

東京大学 公共政策大学院教授・
国際文化会館
地経学研究所長



2000年英国サセックス大学ヨーロッパ研究所現代ヨーロッパ研究専攻博士課程修了。2000～2008年：筑波大学国際総合学類、2008～2020年：北海道大学公共政策大学院。2013年～2015年：国連安保理イラン制裁専門家パネル委員。2020年から東京大学公共政策大学院、2022年から地経学研究所長。日本成長戦略会議構成員。近著として『地経学とは何かー経済が武器化する時代の戦略思考ー』（新潮新書、2025年）。

渡邊 雅子

名古屋大学
名誉教授



米国コロンビア大学東アジア言語文化学部卒、同大学大学院社会学研究科博士課程修了（Ph.D.社会学）。日本学術会議連携会員、中央教育審議会専門委員、日本教育学会理事、日本教育社会学会推薦理事・代議員。主な著作：『論理的思考とは何か』（岩波新書）、『共感の論理』（岩波新書）、『納得の構造』（岩波現代文庫）、『論理的思考の文化的基盤』（岩波書店）、『論理的思考の社会的構築』（岩波書店）など。

篠原 総一

経済教育
ネットワーク
理事長



東京大学経済学部卒業。ウォータールー大学Ph.D.ウォータールー大学助教授、同志社大学教授、（旧）京都学園大学学長などを経て、同志社大学名誉教授、中国人民大学経済学院客座教授など。

主な著書：『分かる「ミクロ経済学」』（有斐閣）、『入門・日本経済』（共著、有斐閣）など。

佐藤 英司

福島大学
人文社会学群
経済経営学類
経済学コース
准教授



神戸大学経済学部卒、一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了、同博士後期課程単位取得退学。（2013年7月博士号取得）2013年4月より現職。

主な著作：「高校生を対象とした市場競争の意義に関する授業実践」など。

栗原 久

実践女子大学
研究推進機構
研究員



筑波大学大学院教育研究科修了。埼玉県公立高等学校教諭、筑波大学附属高等学校教諭、信州大学准教授、東洋大学教授を経て現職。

主な著書：『授業をもっと面白くする！中学校公民の雑談ネタ40』（明治図書）、『中学校社会科 定番教材の活用術 公民』（東京法令出版）など。

河原 和之

前 立命館大学等
非常勤講師



関西学院大学社会学部卒、東大阪市教諭、教育センター指導主事を経て立命館大学等非常勤講師などを務める。

主な著書：『100万人が受けたい中学公民の授業』（明治図書）『15歳からの経済入門』（日経文庫）など多数。メディア：NHKわくわく授業「コンビニから社会をみる」（2003）、テレビ朝日ABEMA・Prime(2024)出演。

モデレーター紹介

埴 枝里子

東京都立
農業高等学校
指導教諭



NTTコミュニケーションズ（株）などを経て、現職。立教大学経済学研究科博士前期課程修了、立教大学経済学部兼任講師。主な著作：『「公共」と〇〇教育 その実践の取り組みと課題』（共同監修 清水書院）、『公共の扉をひらく授業実例集』（共著 清水書院）、『女性の視点でつくる社会科授業』（共著 学文社）など。

新井 明

筑波大学
附属中学校
非常勤講師



立教大学大学院経済学研究科博士課程前期修了。新聞社勤務、都立高校教諭を経て、現職。

主な著作：『経済の考え方がわかる本』（岩波ジュニア新書）、『高校生からの株入門』（祥伝社）など。

申込
必須！

▼Webサイト「東証マネ部！」より
お申し込み下さい。

<https://money-bu-jpx.com/news/article068350/>

※事前申し込み必須。

対面参加については人数制限あり。先着150名

株式会社 東京証券取引所 金融リテラシーサポート部
E-mail: school@jpx.co.jp

オンラインは
人数制限なし！
どしどし
ご応募ください

